

平成29年

目黒区教育委員会

第41回定例会会議録

(平成29年10月31日開催)

第41回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 平成29年10月31日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会教育長	尾崎 富雄
	教育委員会教育長職務代行者	笹尾 敦夫
	教育委員会委員	中山 ひとみ
	教育委員会委員	後藤 幸子
	教育委員会委員	櫻井 道雄

出席職員	教育次長	野口 晃
	教育政策課長	山野井 司
	学校統合推進課長	増田 武
	学校運営課長	村上 隆章
	学校施設計画課長	照井 美奈子
	教育指導課長	田中 浩
	教育支援課長	酒井 宏
	統括指導主事	寺尾 千英
	統括指導主事	古舘 秀樹
	生涯学習課長	馬場 和昭
	八雲中央図書館長	石松 千明

書記		小野塚 幸隆
		山東 隆博

(議事日程)

- |      |        |                                 |
|------|--------|---------------------------------|
| 日程第1 | 議案第45号 | 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例（意見聴取）  |
| 日程第2 | 報告事項   | 平成29年度教育施策説明会（後期）の説明について        |
| 日程第3 | 報告事項   | 平成30年度隣接中学校希望入学制度申込結果（中間集計）について |
| 日程第4 | 報告事項   | 平成29年度前期目黒区立学校におけるいじめの状況について    |
| 日程第5 | 報告事項   | 平成29年度無記名式いじめアンケートの実施について（再報告）  |
| 日程第6 | 報告事項   | 平成29年度いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議の実施について  |
| 日程第7 | 報告事項   | 平成29年度前期目黒区立学校における不登校の状況について    |
| 日程第8 | 報告事項   | 学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果について       |

資料配布

- ・金沢市・目黒区友好都市協定締結式
- ・平成29年12月行事予定

(午前9時30分開会)

- 教育長 第41回目黒区教育委員会定例会を開会いたします。本日の欠席委員、欠席職員はございません。署名委員は笹尾委員です。それでは、日程第1を議題とします。

(日程第1 議案第45号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例(意見聴取))

- 説明員 (資料により説明)  
○教育長 この件についてご質問等がございますか。特にないようですので、採決を行います。本件に賛成の委員は挙手を願います。

(全員挙手)

- 教育長 全員賛成ですので、議案第45号は原案どおり可決します。次に日程第2を議題とします。

(日程第2 平成29年度教育施策説明会(後期)の説明について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)  
○教育長 この件についてご質問等がございますか。  
○委員 中学校への進学割合、中学校における生徒数及び部活動の活動状況、外部講師など、部活動に対して非常に興味のある保護者の方が多いと思います。そこが中学校へ進学という理由になっているところもあると思うので、そのあたりの説明を入れていただいたほうが良いと思う反面、質疑応答で出たところで対応していただいてもいいのかなと思います。今回この内容はいいと思います。  
○説明員 具体的にどういうふうにとというのは、今お答えできませんが、質疑の中でお答えすることがキャッチボールが一番いいと思います。どう盛り込めるのか、工夫させていただきたいと思います。  
○教育長 その他ご質問等がございますか。

特にないようでしたのでこの報告を受けました。  
次に日程第3を議題とします。

(日程第3 平成30年度隣接中学校希望入学制度申込結果(中間集計)について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等はございますか。
- 委員 第七中学校の出の数が非常に多いところが気になります。何か理由があるのでしょうか。
- 説明員 第七中学校の管内の小学校でいじめをきっかけとした児童間のトラブル、それが保護者間のトラブルに発展したこと。それを避ける意味で他へ流れているというのが、1つの理由と考えてございます。
- 教育長 その他ご質問等ございますか。  
特にないようでしたのでこの報告を受けました。  
次に、日程第4、日程第5、日程第6については、相互に関連をいたしておりますので、一括して議題とします。

日程第4 平成29年度前期目黒区立学校におけるいじめの状況について(報告事項)

日程第5 平成29年度無記名式いじめアンケートの実施について(再報告)(報告事項)

日程第6 平成29年度いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議の実施について(報告事項)

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 まず、日程第4についてご質問等はございますか。
- 委員 別紙2の一番最後のスクールカウンセラーの派遣で、都費の方は年38回、それから、区費のスクールカウンセラーは、毎週定例の月曜日か火曜日に学校に来ているということですが、そうすると、学校によっては、1人のときと2人のときがあって、その両者の関係はどう調整をしているのか、その体制の作り方は、学校でどうされているのでしょうか。
- 説明員 都費のスクールカウンセラーは毎週1回、決まった曜日に学校に来ています。区費のスクールカウンセラーは、都費のスクール

カウンセラーと重ならない曜日に週1日又は2日学校に来ます。週当たりで申しますと、2日又は3日スクールカウンセラーが学校に配置されているという状況です。

- 委員 スクールカウンセラーによる児童・生徒全員の面接というのは、都のスクールカウンセラーも区のスクールカウンセラーも行うということですか。
- 説明員 この全員面接は、東京都教育委員会からの指示で行う小学校5年生、中学校1年生の面接で、毎年5月から9月にかけて全校で行われております。都のスクールカウンセラー、区スクールカウンセラーが協力して行っております。
- 教育長 連携しているということですね。
- 説明員 はい、連携しております。
- 委員 いじめの発見が、学校の教職員が合わせて7件で、学校の教職員以外が18件ですけれども、これについて説明してください。
- 説明員 学校の教職員の発見とそれ以外の発見については、おおむね同様の傾向を示しております。特に保護者からの訴えが例年変化がないところがございます。担任が発見していないのかというと、そうではなく、担任はこのいじめに至る前に数多くの事例を発見して、いじめに至る前に解決しているということで、ここに数字が出ていないものが複数ございます。
- 委員 いじめが解消しているという判断ですけれども、解消ということをどう確認されているのでしょうか。
- 説明員 今年度からいじめの解消につきましては、2つの条件で捉えてございます。まず1つは心理的又は物理的な影響を与える行為そのものがなくなったということ。もう一つが当該行為の対象となった児童・生徒が心身の苦痛を感じなくなったということ。行為がおさまって本人も苦痛を感じなくなった、これが確認できたことによります。行為がおさまった期間に関しては、3カ月間です。3カ月間行為がなくなって、苦痛を感じなくなった時点で解消としていますので、今取り組み中の案件の中にも、既に行為がおさまって3カ月を待つという段階も複数含まれてございます。
- 委員 いじめが継続し、不登校になっているという児童・生徒はいるのでしょうか。
- 説明員 不登校といいますか、長期の欠席になっているという生徒が1人です。
- 教育長 その他ご質問等ございますか。

特にないようですので、次に、日程第5についてご質問等はいかがでしょうか。

○委員 5ページのところの参考1の一番下の⑨番、分析・考察のところで書かれていることがとても大事なことだと思います。スクールカウンセラーによる全員面接等、相談先を提示、要するに子どもたちにいろいろな相談先がある、誰にでもできるということを繰り返し伝えるという、このところがとても大切だと思うので、引き続き指導をよろしくお願ひしたいと思います。

○委員 無記名式いじめアンケートの記入例というか、書き方ですけれども、「あなたはいじめられている人を知っていますか。」というところに、「はい」がついたら、そこに「それは誰ですか。」ということを書いたほうが、「先生に何か伝えたいことや相談したいことがあれば書いてください。」というところに名前が書いてあり、さらにそこにいじめられている人を知っているという人の名前を書くというのは、小学生にとってハードルが高いと思うので、少し考えていただきたいと思います。

小学生にとって、改めて先生に何か伝えたいとなると、いじめられている人を知っているという上の項目から、そこに移りにくいと思います。ですので、このつくり方を少し考えていただきたいというのが意見です。

○説明員 様式の形式につきましては、改めて健全育成推進委員会等で検討してまいりたいと思います。

○教育長 その他ご質問等ございますか。

特にないようですので、次に、日程第6についてご質問等はいかがでしょうか。

○委員 目黒中央中学校が1グループ50人で意見交流会をするというお話でしたけれども、50人で意見交流会となると、交流になるのでしょうか。何も言葉を発しない児童・生徒は出てくると思いますけれども、50人は多すぎるのではないのでしょうか。もう少し人数を絞ったほうがいいのではないかと思うのですが、いかがですか。

○説明員 こちらは予定ということで出されてきたものでございますので、今いただいたご意見ももとに、グループの数について調整できるかどうか、再度学校と調整を図っていきたいと思っております。

ご指摘のとおり、いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議は、子どもたちが主体的に自分の考えを発出するということが重要です。

ので、参加する子どもたちは事前に各学級で行っていますので、この場では発しなくても各学校では行っているというのは間違いはないのですが、交流の中で小学生と中学生が意見を交換することが重要ですので、そういう機会が確保されるかどうかも含めて、改めてグループの数を増やせないかどうか、目黒中央中学校区の校長と調整していきたいと思います。

○委員 教室の関係、移動の関係で校長先生方のお考えもあるかと思う  
いますけれども、50人いれば誰かが話していても人ごととして  
捉えてしまうと思うので、児童・生徒が人ごとではなく、主体的  
に自分のこととして捉えられるような環境づくりをお願いしたい  
と思います。

○委員 参観者のところですがけれども、教育委員は、(2)のその他教  
育長が必要と認めるものの中に入るという理解でよろしいですか。

○説明員 教育長が認めるものの中に教育委員が入ると考えております。

○教育長 その他ご質問等ございますか。

特にないようですので、日程第4から日程第6までの報告を受  
けました。

次に日程第7を議題とします。

(日程第7 平成29年度前期目黒区立学校における不登校の状況について  
(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございますか。

○委員 目黒区は東京都、全国よりも不登校の出現率の数字が良いです  
が、全国レベルや東京都が上がっていて、目黒区が下がった要因  
というのは何でしょうか。

○説明員 その要因としては、各学校での努力が大きいと思います。資料  
の別紙2に挙げましたとおり、校長を中心とした校内体制を強化  
し、初期対応マニュアルの改善を図り、校内で周知徹底し、早い  
段階での対応に昨年度から努力している。そのような積み重ねだ  
と考えております。

○委員 復帰率も非常にいいです。これを見ていて、目黒区はすばらし  
いと思っています。他区にも広めていけば、全体としてよくなる  
と思います。よろしくをお願いします。

○委員 学校復帰率が非常に高いところが注目されたのですがけれども、



これはめぐろ学校サポートセンターのめぐろエミールなど、手厚いサポートのシステムがきちんと構築されているからと思っております。

別件で、中学生は学業の不振が不登校のきっかけとなっているということですが、eラーニングシステムを第九中学校でモデル事業として実施しています。これにより結果が出ているように思いました。これは、今後全中学校に導入されるということでしょうか。時期としてはいつごろを想定されているのでしょうか。

○説明員 このモデル事業を踏まえた全中学校への普及は、所管課として来年度予算に計上し、要求しているという段階です。

○委員 数字としても第九中学校の出現率も減っていて、これを活用し勉強を頑張っている生徒がいると数字から読み取れます。ぜひ来年度実施していただいて、不登校が少しでも解消できればと思いますので、よろしくお願いします。

○教育長 その他ご質問等ございますか。  
特にないようでしたのでこの報告を受けました。  
次に日程第8を議題とします。

(日程第8 学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果について(報告事項))

○説明員 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はございますか。  
特にないようでしたのでこの報告を受けました。

〔 資料配布  
・金沢市・目黒区友好都市協定締結式  
・平成29年12月行事予定 〕

○教育長 その他何かございますか。

○説明員 2週連続になりますが台風25号が通過をいたしまして、雨漏り等はありませんでしたが、特段の人的被害それから施設の大きな被害はございませんでした。

○教育長 この件についてご質問等はございますか。  
特にないようでしたのでこの報告を受けました。  
以上で本日の定例会を閉会します。

(午前10時45分閉会)